

GRIスタンダード対照表

富士ダイス株式会社は、サステナビリティレポート作成にあたり「GRIサステナビリティ・レポート・スタンダード」(GRIスタンダード)を参照しています。

下記の対照表では「サステナビリティレポート2025」(2025年12月発行)の該当ページを記載しております。

GRIスタンダード		サステナビリティレポート2025
GRI 2：一般開示項目2021		
002-01	組織の詳細	3-8,47-48
002-02	組織のサステナビリティ報告の対象となる事業体	2,47-48
002-03	報告期間、報告頻度、連絡先	2,裏表紙
002-04	情報の修正・訂正記述	-
002-05	外部保証	-
002-06	活動、バリューチェーン、その他の取引関係	7-8,13-14
002-07	従業員	31,33-36,45
002-08	従業員以外の労働者	-
002-09	ガバナンス構造と構成	37-42
002-10	最高ガバナンス機関における指名と選出	39,41
002-11	最高ガバナンス機関の議長	41
002-12	インパクトのマネジメントの監督における最高ガバナンス機関の役割	39-44
002-13	インパクトのマネジメントに関する責任の移譲	27,32,39,43-44
002-14	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	15,39
002-15	利益相反	41
002-16	重大な懸念事項の伝達	43-44
002-17	最高ガバナンス機関の集会的知見	31,41-42
002-18	最高ガバナンス機関のパフォーマンス評価	41
002-19	報酬方針	39
002-20	報酬の決定プロセス	40
002-21	年間報酬総額の比率	-
002-22	持続可能な発展に向けた戦略に関する声明	9-12,15
002-23	方針声明	16,21,27,29-30,43
002-24	方針声明の実践	21,27,32,39,43-44
002-25	マイナスのインパクトの是正プロセス	44
002-26	助言を求める制度および懸念を提起する制度	44
002-27	法規制遵守	17,21-22,44-46
002-28	会員資格を持つ団体	23
002-29	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ	17-18,27-28
002-30	労働協約	31
003-1	マテリアルな項目の決定プロセス	19
003-2	マテリアルな項目のリスト	20
003-3	マテリアルな項目のマネジメント	8,19-20,45-46
GRI 201：経済パフォーマンス2016		
201-1	創出、分配した直接的経済価値	7,28
201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	20
201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	-
201-4	政府から受けた資金援助	-
GRI 202：地域経済での存在感2016		
202-1	地域最低賃金に対する標準新人給与の比率（男女別）	-
202-2	地域コミュニティから採用した上級管理職の割合	-

GRI 203：間接的な経済的インパクト2016		
203-1	インフラ投資および支援サービス	28
203-2	著しい間接的な経済的インパクト	-
GRI 204：調達慣行2016		
204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	-
GRI 205：腐敗防止2016		
205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	44
205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	44,46
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	-
GRI 206：反競争的行為2016		
206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	-
GRI 207：税金2019		
207-1	税務へのアプローチ	-
207-2	税務ガバナンス、管理、およびリスクマネジメント	-
207-3	税務に関連するステークホルダー・エンゲージメントおよび懸念への対処	-
207-4	国別の報告	-
GRI 301：原材料2016		
301-1	使用原材料の重量または体積	21,45
301-2	使用したリサイクル材料	20-21,45
301-3	再生利用された製品と梱包材	-
GRI 302：エネルギー2016		
302-1	組織内のエネルギー消費量	20-21,25-26,45
302-2	組織外のエネルギー消費量	25,45
302-3	エネルギー原単位	-
302-4	エネルギー消費量の削減	20-21,23-26,45-46
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	-
GRI 303：水と廃水2018		
303-1	共有資源としての水との相互作用	-
303-2	排水に関連するインパクトのマネジメント	-
303-3	取水	21,45
303-4	排水	-
303-5	水消費	-
GRI 304：生物多様性2016		
304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、貸借、管理している事業拠点	-
304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	-
304-3	生息地の保護・復元	-
304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	-
GRI 305：大気への排出2016		
305-1	直接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ1）	20-21,25-26,45
305-2	間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ2）	20-21,25-26,45
305-3	その他の間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ3）	25,45
305-4	温室効果ガス（GHG）排出原単位	-
305-5	温室効果ガス（GHG）排出量の削減	20,25-26
305-6	オゾン層破壊物質（ODS）の排出量	-
305-7	窒素酸化物（NOx）、硫黄酸化物（SOx）、およびその他の重大な大気排出物	22,45

GRI 306：廃棄物2020		
306-1	廃棄物の発生と重大な廃棄物関連の影響	-
306-2	重大な廃棄物関連の影響の管理	20-22
306-3	発生した廃棄物	20-22,45
306-4	処分されなかった廃棄物	20-22,45
306-5	処分される廃棄物	20-22,45
GRI 308：サプライヤーの環境面のアセスメント2016		
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	-
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	-
GRI 401：雇用2016		
401-1	従業員の新規雇用と離職	8,45
401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	-
401-3	育児休暇	8,45
GRI 402：労使関係2016		
402-1	事業上の変更に関する最低通知期間	-
GRI 403：労働安全衛生2018		
403-1	労働安全衛生マネジメントシステム	32
403-2	危険性（ハザード）の特定、リスク評価、事故調査	32,43,46
403-3	労働衛生サービス	32
403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション	32,43
403-5	労働安全衛生に関する労働者研修	32
403-6	労働者の健康増進	-
403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と緩和	32
403-8	労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者	32
403-9	労働関連の傷害	32,46
403-10	労働関連の疾病・体調不良	32,46
GRI 404：研修と教育2016		
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	20,45
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	20,31,41,46
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員	45
GRI 405：ダイバーシティと機会均等2016		
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	8,29-30,45
405-2	基本給と報酬総額の男女比	45
GRI 406：非差別2016		
406-1	差別事例と実施した救済措置	-
GRI 407：結社の自由と団体交渉2016		
407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	-
GRI 408：児童労働2016		
408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	-
GRI 409：強制労働2016		
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	-
GRI 410：保安慣行2016		
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	-
GRI 411：先住民族の権利2016		
411-1	先住民族の権利を侵害した事例	-

GRI 413：地域コミュニティ2016		
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	-
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト（顕在的、潜在的）を及ぼす事業所	-
GRI 414：サプライヤーの社会面のアセスメント2016		
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	-
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	-
GRI 415：公共政策2016		
415-1	政治献金	-
GRI 416：顧客安全衛生2016		
416-1	製品およびサービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価	-
416-2	製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	-
GRI 417：マーケティングとラベリング2016		
417-1	製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項	-
417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例	-
417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	-
GRI 418：顧客プライバシー2016		
418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	46